地震 日ごろから災害に備えよう

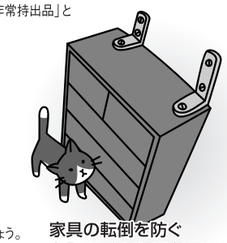
地域の防災力を高めるためには、日ごろからの備えと、家族や地域とのコミュニケーションが大切!

3月11日午後2時46分頃、三陸沖を震源とするM9.0の国内最大級の地震が太平洋沿岸を襲い、北は北海道から南は沖縄県まで、大津波・津波警報が発令されるなど、大惨事に見舞われました。
私たちの生活は常にさまざまな自然災害の危険と隣り合わせています。これらの自然災害に対し、今できること、すべきことを過去の災害から学び、身近に起こりうる災害として、危機意識を持つことが、備えの基本となります。

非常時に備えておこう!

災害に備える非常用品は、緊急避難のときに持って逃げる「非常持出品」と災害後の生活を支える「非常備蓄品」に分けて備えましょう。

避難場所での生活に最低限必要な準備をしておきましょう。
備蓄品や持出品は定期的に点検・入替をしましょう。



家具の転倒を防ぐ
家具はトメ金などで固定しておきましょう。

緊急地震速報を聞いたら

頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。
あわてて外に飛び出さない。

避難や災害時の連絡方法について確認しよう!

うわさやデマに惑わされず、正しい情報を入手しましょう。

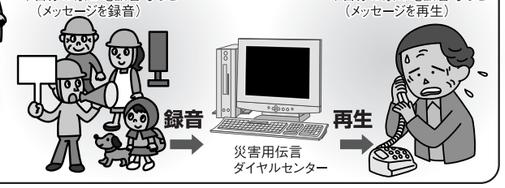
家族防災会議
役割分担、避難場所、避難場所までの避難、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。

避難場所・道順の確認
避難場所はどこか、道順をどうするかなどを確認しましょう。
海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高い所に避難しましょう。

災害用伝言ダイヤル「171」
災害によって電話が通じなくなったときのために、災害用伝言ダイヤル「171」を覚えておきましょう。

171+1
+自分の家お電話番号など
(メッセージを録音)

171+2
+自分の家の電話番号など
(メッセージを再生)



災害用伝言ダイヤルセンター

緊急時の連絡先

No.	名称	電話番号	所在地
1	八重瀬町役場　本庁舎	(098)998-2200	字具志頭659番地
2	八重瀬町役場　東風平支所	(098)998-2101	字東風平192番地8
3	糸満警察署	(098)995-0110	糸満市西崎1丁目4番2号
4	東風平交番	(098)998-2102	字東風平974番地1
5	具志頭駐在所	(098)998-6186	字玻名城191番地
6	港川駐在所	(098)998-5855	字具志頭1653番地3
7	島尻消防本部	(098)948-2512	南城市玉城字屋嘉部194番地
8	島尻消防具志頭出張所	(098)998-5866	字後原349番地1
9	南部水道企業団	(098)998-5018	字東風平1473番地2
10	沖縄電力(株)糸満営業所	0570-036-002	糸満市西崎1丁目4番1号
11	南部徳洲会病院(特定医療法人　沖縄徳洲会)	(098)998-3221	字外間171番地1
12	豊見城中央病院(医療法人　友愛会)	(098)850-3811	豊見城市上田25番地
13	沖縄赤十字病院	(098)853-3134	那覇市与儀1丁目3番1号

※避難所の場所については八重瀬町ハザードマップ(避難地図)をご覧ください。
八重瀬町役場ホームページからご覧になれます。(http://www.town.yaese.okinawa.jp/yaese/)

けが・火事 倒れている人 → 119番

事故・泥棒 不審者 → 110番

～義援金箱設置のお知らせ～
設置場所:会計課窓口(本庁・東風平庁舎)
お問い合わせ:総務課 ☎998-2200

3月11日に起きた東北地方太平洋沖地震により被災し、亡くなられた方々のご冥福と、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。
役場では、義援金箱を設置しております。町民の皆様のご協力を宜しくお願いします。皆様から寄せられた義援金は、日本赤十字社県支部を通して、被災地へお送りいたします。

非常用持出品チェックシート

※避難するときにまず持ち出すべきものです。
非常用持出袋に入れ、玄関など持ち出しやすい場所においておきましょう。

チェック欄(半年に一度はチェックしましょう)

貴重品類					
10円玉は公衆電話用に。通帳、カード、健康保険証、運転免許証などは番号を控えたメモかコピーを用意しおくといでしょう。	現金　10円玉				
	預金通帳				
	印鑑				
	保険証				
	免許証				
避難用具					
懐中電灯は、できれば一人に一つ用意したいもの。	懐中電灯				
	携帯ラジオ				
	予備の乾電池				
	ヘルメット・防災ずきん				
生活用品					
避難所生活に最低限必要なものです。赤ちゃんやお年寄り、障がい者がいる場合など考慮して揃えましょう。	厚手の手袋				
	毛布				
	缶切り				
	ライター・マッチ				
	ナイフ				
	携帯用トイレ				
救急用具					
救急箱には絆創膏･消毒液など。その他ビタミン剤など日頃使っているサプリメントなどもあるとよいでしょう。	救急箱				
	処方箋の控え				
	胃腸薬・便秘薬・持病の薬				
	生理用品				
非常食品					
最低3日分は用意しましょう。そのまま食べられるものが便利です。	乾パン				
	缶詰				
	栄養補助食品				
	アメ・チョコレート				
	飲料水				
衣料品					
衣類は動きやすいものを選びましょう。セーターなどの防寒具も寒い季節には役立ちます。	下着・靴下				
	長袖・長ズボン				
	防寒用ジャケット・雨具				
その他					
携帯用カイロ					

備蓄品チェックシート

※備蓄品は、災害復旧までの数日間を自足できるように準備しておくものです。
災害後に取りに行けるよう、倉庫や車のトランクなどに分けて備蓄しておくと便利です。

チェック欄(半年に一度はチェックしましょう)

食料品					
レトルト食品(ごはん･おかゆなど)･アルファ米					
インスタントラーメン・カップみそ汁					
飲料水	1日3ℓが目安です。3日分は備えましょう。				
生活用品					
給水用ポリタンク	ポリタンクには日頃から水道水をためておくと災害時、生活用水に使えて便利です。				
カセットコンロ					
ティッシュペーパー・ウェットティッシュ	ウェットティッシュは入浴できない災害時には重宝します。				
ラップフィルム	食器の上に敷けば洗う必要もありません。				
紙皿・紙コップ・割り箸					
簡易トイレ					
水のいらないシャンプー					
ビニール袋	雨具や敷物、簡易トイレとしても使用可能。プライバシー保護のためすけないものを。				
ロープ	救助活動の際に使えます。				
工具セット					
ほうき・ちりとり	ガラスや倒壊物の除去に役立ちます				
ランタン					
長靴	瓦礫などから足を保護するために。				

常時携行品チェックシート

※外出先で被災する場合もあるので、必要なものは常に身に付けておきたいものです。
コンパクトで軽いものが理想的です。

チェック欄(半年に一度はチェックしましょう)

常時携行品					
懐中電灯					
携帯ラジオ					
笛・ホイッスル	閉じ込められたときなど、場所を知らせます。				
避難カード					
避難用マップ					